

2023 年 5 月 マンスリーレポート

ワンストップ窓口への相談事例（重篤な外国人入院患者の母国の連絡先を探したい）

ご相談：

数日前に当院に救急搬送されてきた外国人患者は病状が重く現在も入院中であるが、病状により意思の疎通が図れず、また今後も意思の疎通が図れるまで回復する見込みもない。救急搬送時に付添い人はおらず、受入時に得た救急隊からの情報では、国内に身寄りもない様子で、母国の親族などの連絡先も不明とのことであった。

この患者は在留期限切れのパスポートのみを所持しており、在留カードなど他の身分証明書は所持していなかった。

この患者は、退院できたとしても重い後遺症が残る見込みなので、国内の縁者か母国の親族など関係者を探したいが手がかりがなく困っている。何か連絡先を探す方法はないか。

対応：

以下を案内した。

- 患者本人から聴取できない状態であれば、パスポート情報を基に患者母国の駐日公館へ連絡し母国の関係者と連絡が取れないか相談すること。
- パスポートに貼付されている在留資格認証シールを基に入国時の情報が検索できるので、出入国在留管理庁に相談してみるよう伝え、出入国在留管理庁の「外国人在留総合インフォメーションセンター」の相談窓口を案内。

以上

【本事業事務局の連絡先】

日本エマージェンシーアシスタンス株式会社

担当者名 麻田 ・ 大久保

TEL 03-6757-1035 E-mail biz-d@emergency.co.jp